

根っ子の会の観察日記

～根木内歴史公園:湿地の観察会(2012/11/13 実施)～

2012/11/22 作成、参加人数：8名、文責/編集：相澤*

*この観察日記は参加者からいただいた感想を基に作成しております。

◇気候・風景・印象

鳥

今日は大変多くの種類の鳥を見ることができました。①カルガモ、②シジュウカラ、③コサギ、④カワセミ、⑤ヒヨドリ、⑥ハシボソガラス、⑦アオジ、⑧スズメ、⑨ハクセキレイ、⑩マヒワ、⑪キジバト、⑫ジョウビタキ、⑬ホオジロ、⑭ウグイス、⑮セグロセキレイ、⑯ヤマガラ、⑰メジロ、⑱カワラヒワの18種です。マヒワ、ホオジロ、ヤマガラなどはこれまであまり記録されておられません。ヤマガラ、ホオジロはこれまでは見落としていたのかもしれない。マヒワは去年、この辺一帯にあまり来なかったようです。

コサギ



ホオジロ



マヒワ

20羽以上の大群で、民家と公園の樹とを上富士川を間に行ったり来たりしていました。スズメやカワラヒワと見間違えそうですが、お腹など全体的に黄色が強いイメージです。しっかりとした写真が撮れず、お見せできなくて残念!!



草紅葉

オギ原の中の一角に色づいた草もみじがとても美しかった。



ドングリ

湿った地面にイッパイドングリが落ちていました。一つ一つの粒が大きくて、まるでマテバシイのドングリみたいです。拾ってみるとちょうど良い湿り気を帯びて根っこを出しているものもたくさんありました。上にはコナラの大木があります。マテバシイの木はありません。ということは、このドングリはコナラ。随分大きいので、みんなでふしぎがりましたが、やはりコナラのようにです。今年このコナラの木はよほど栄養ゆたかだったのでしょか。昼食後、上の広場のマテバシイのドングリと見比べてみました。大きさ、長さはほとんど同じくらいですが、やはりコナラとマテバシイのドングリはそれぞれ異なっていました。落ちていたドングリの帽子のようもそれぞれ違いがわかりました。

同じく広場で、ゴ〜と言う音とともに、パラパラ、上からなにか硬いつぶが降ってきます。身体や頭に当たって痛いほど。シラカシの木の下にたたずんだ時のことです。風が上の方で舞っていて、ドングリが風とともにとばされています。見上げるとシラカシの梢には、びっしり実がついていました。数があれだけあるから、落ちかたもハンパではないんだなと思いました。

帰り道、自分の帽子をぬいたら、「冷たい〜」背中になにか入り込みました。さきほどのドングリでした。



秋になるとどんぐりをひろうのが楽しみになりました。来年のクラフトの準備のためです。コナラ、シイ、マテバシイ、ウバメガシ、シラカシ、クヌギ等、根木内に有るのはコナラとマテバシイとシラカシです。今年コナラの実がマテバシイの実と見間違えるほど大きなものでした。発芽状況がよく、ほとんどの実から根が出ていてクラフトにする実を見つけるのが大変です。どんぐりは落ちてから三週間の命だそうです。あれだけの実を落としても芽生えが見られないのに納得です。木の実にもいろいろあってシロダモの赤い実はきれいですね。今花もいっしょに咲いています。葦の紅葉も今年はいつになく美しく見えた日でした。

◇生きもの



クビキリギス

今日のお気に入り:何と言ってもクビキリギス、緑色型と褐色型を一緒に見られたし。口元の赤い色がなんだか血の色を連想させて獰猛な昆虫に見えるけれど、案外と目は可愛い。餌は昆虫のほかイヌムギやエノコログサなどイネ科の植物など。成虫で越冬するというから根木内ではこれからも見られますね。楽しみ。

オオオナモミ

硬いトゲトゲを割ると大小二個の種がありました。

トゲトゲは本当に硬く、ナイフを使ってひと苦労、ふた苦労かけて割りました。タネをきれいに取出そうと挑戦してみましたが、どうしてもうまくいかず。断面しか見ることができませんでした。



ヒヨドリジョウゴ

ひよどりじょうごの実が赤く沢山ついていて、きれいでした。

ほおずきの中のように、丸い小さな種がいっぱい。

ホオズキとは同じナス科で近縁で、果実の中のおいまで似ていました。



ハネナガヒシバツタ

上から見るとひし形をしているバッタはヒシバツタという種類ですが、こちらはとても長細〜いひし形。ナガヒシバツタだっけ？ヒシナガバツタだっけ？などと混乱していましたが、正しい名前はハネナガヒシバツタというようです。正面から見ると、なかなか顔がかめしく、立派なあごを持っていることがわかります。草を食べるのに、こんな立派なあごが必要なののでしょうか？



◇感想

皆さん好奇心旺盛な方ばかり。花からタネまで納得するまで意見続出。鳥やら昆虫やら観察しているうちに、あっという間にお昼でした。楽しいひと時でした。



ハギのタネの観察



カントウヨメナの舌状花と筒状花



コサギのアップ写真。

頭の後ろとお腹の飾り羽までしっかり写っています。撮影：M.K.さん



芝生広場のヤマボウシ

次回の根木内歴史公園の湿地の観察会は12月11日(火)に行います(小雨決行)。9:30に公園駐車場に集合で、昼まで観察を行い公園内で昼食を食べます。野鳥の季節ですので、双眼鏡をお持ちの方は持ってくると思われる。

お問い合わせ(千葉大・相澤)

E-mail: akihitoaizawa@gmail.com